

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	緩和ケア病棟におけるPatient-Reported Outcome(PRO)の効果を検証するクラスター・ランダム化比較試験
該当者	緩和ケア病棟に入院した患者
当院の研究責任者	緩和ケア病棟 安孫子さとみ
研究代表者	東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野 教授 宮下光令
本研究の目的	緩和ケア病棟に入院するがん患者において日常的に患者報告型アウトカム（Patient-Reported Outcome(PRO)）活用の有効性を検証することである。
実施予定期間	2024年4月予定 6か月間
研究の方法	Stepped Wedge クラスターランダム化試験 6カ月の期間に6施設の緩和ケア病棟を異なるPRO活用時期の3つの群にランダムに割り付け1カ月のPROの活用準備期間を設ける
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、主病名、コミュニケーション評価、QOL評価
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を学会で公表します
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません
お問合せ先	緩和ケア病棟 安孫子さとみ PHS 8978または内線1131